

158号  
Winter  
2021

まごころ



全国まごころケアネット



日の出

# CONTENTS

巻頭言 「愛・忍耐・技術」

1

孫子老だより ～健康管理はユーモアと笑いで～

2～4

センターだより

5～9

寄稿「戦争体験を継ぐ」

10～16

事務局通信

16

# 愛・忍耐・技術



特定非営利活動法人  
日本ケアシステム協会  
会長 兼間 道子

## 1. 愛

私たちは「愛」によって事業遂行をすることを掲げています。その言葉の意味を深く心に覚え、深く考え続けているのでしょうか、愛とは、生命の在り方そのものです。

「愛は慈悲深い、愛は寛容である、愛は非礼を行わない、愛は自分の利益を求めない、相手の利益を求める」。ひとつひとつの具体的実践を積み重ねることで初めて授受するのだといえます。

## 2. 忍耐

私たちは「忍耐」によって事業遂行をすることを掲げています。忍耐とはヘブライ語で「時間をかける」ギリシャ語で「希望に応じる」、忍耐の反対語を「短気と怒り」といいます。相手に希望と喜びをもたらす在り方です。忍耐する人は安定感があり傍にいて安心していられます。

忍耐は、訓練によって磨かれ、その人の人格を養います。さまざまな困難や問題に直面したときにさえ、失望も落胆もせず、すべてのことを静かに見つめられるようになります。人の弱さを受け入れ包容力をもって対応できるようになります。

## 3. 技術

私たちは専門「技術」によって業務遂行することを掲げています。愛や忍耐を理解しても、それを具体化するには、福祉に関する幅広い知識（実践技術）を身につけなければ質の高い良心的なサービスは難しいでしょう。資源（人的、物的、財）には限りがあり、常に自らを高めなければ全体は高まりません。

研鑽し続けることが極めて大切です。

コロナは未だ混とんとした日が続いています。どうか、それぞれの上に、平和で豊かな新年が到来しますように祈ります。

# まごころ 孫子老だより

## 健康管理はユーモアと笑いで

**あけましておめでとうござい**

**ます。**みなさまお元気ででしょうか、新型コロナウイルスの終息をやっと感じるようになってきました。人々の活動も、徐々にですが、コロナ前と同じぐらいに回復してきているように思えます。東京のコロナ感染者が減っているニュースと同時に高尾山の登山に行く人出の多さにビックリしました。3密どころか、人混みをかき分けて登っている光景を見て、解放感を求め、まず目指すのは、高いところなのだろうと思いました。

**新型コロナウイルス感染が落ち着いて**

きて、タイムミング的に世の中が盛り上がる話題があるかと言うとなかなか見当たりません、大相撲は、照ノ富士が一人横綱で頑張っています、白鵬のような絶対的な強さもなく、盛り上げ役の大関も関脇もパツとしません。プロ野球も昨年の日本シリーズのヤクルト・オリックス戦、20年ぶりにヤクルトが優勝し、試合内容も面白かったのですが、やはり巨人・阪神戦に比べると地元ファン以外の盛り上がりは、限定的ですね。

話題の大谷翔平や藤井聡太の活躍

は目を見張るものがあります。人間的にも成績も申し分ありません、(藤井竜王は、もっと声が大きくてても良いかと思います。いつもか細い声で聞き取りにくい時がありますね。) 真正正銘の好青年です。孫にしたい若者No.①です。しかし個人的には、ヒーローは、ちよつとぐらい毒とか逆境を背負っている方が、人間味とどうか魅力を感じます。

ビックイイベントの東京オリンピッククパラリンピックが終わりスポーツ界も話題作りに苦労しているように思います。そういう私も孫子老だよりのネタ集めには、散々苦労中です。面白いネタは落ちていないかと、毎日、下を向いて歩いていきます。知り合いからは、下ばかり見ているので、最近、元気が無いね。と心配されています。どなたか面白いネタを下さい。1文字1円で買い取りいたします。

**知り合いから電話があり、**「今、

〇〇産直市にいるけど、美味しいミカンが安いから、この前の札に買って届けるよ！」と頂いた箱いっぱい、のミカン、食べると、レモンの亜種かと思う程酸っぱい！。私は、納豆と酸っぱいミカンは、まったく食べ

られないので、さてこの大量のミカンをどうしたものかと悩みました。近所にこのまま「美味しいミカンをどうぞ」とババ抜きのようにおすそわけしようか、ジャムか甘露煮か？ みなさんは、大量のミカンを間違っで買ったり、頂いた時どうされますか？

**近所の高齢のおばあさんやお**

**じいさんが、**何人が亡くなられました。コロナ前でしたら、町内会の班組織で葬式の受付などの手伝いに行くのが習わしでしたが、コロナ禍では、いつ亡くなったのか全くわからず。後日、口伝えに家族葬で済ませたらしいと聞くことが多くなりました。葬儀の時に遺族の方と悔やんだり、悲しんだり、励ましたり、お坊さんの故人の生前話や、法話を聞く機会もなくなりました。コロナ禍とはいえ、だんだんと人間関係が希薄になっていくことに寂しさを感じます。

ペイペイで支払うとポイント還元しますよ。〇〇アプリをダウンロードしてくださいとか言われても還暦前の私は、まったく周回遅れです。ラインで連絡したり、画像を送った

りすることは、日常的に使っていますが、それ以外の機能は、ほぼ使うことはありません。フリマアプリ、ティックトック、ツイッター、フェイスブック、ふるさと納税、マイナンバーカードもそのしくみとメリックトアメリカがいまいちよくわからなまま、今日まで生きております。特に不自由も感じないので、手続きも使うことも無くこのままで過ごしていくのかなと思っております。

### 不人気だった。アベノマスク

**の未配布在庫が8200万枚**  
(115億円分) 保管費用が毎月7500万円かかっているそうです。おそらく今後も配られることも無いように思います。食品ロス削減とか叫ばれている中、エスディジーズの観点からも再利用、リサイクル、給食当番用に配布など活用方法を検討すべきではないかと思えます。

昨年末に小笠原諸島の海底火山の噴火に由来する軽石の漂流問題ですが、昭和の頃は、各家庭の風呂には、1個はありました。かかとを洗ったり角質を取ったりしたものです。何か利用方法があるように思うのですが、こんな時に一流大学の研究者が

何も発言が無いのは残念に思いますが。やはり日本人は、イノベーショナル能力や発想力が、弱いのでしょうか？なんとも、もったいないことばかりです。

### ◎孫から有名人の面白語録の紹介

昭和の有名人で、その発言や発想が面白いこぼれ話を紹介します。(真偽のほどは、わかりません)

#### ●村田英雄伝説

若手を相手に説教をしているとき「字には意味があるんだ。人という字はお互いに支えあって・・・」と言いながら「入」と書いた。

出されたコーヒーにミルクと砂糖をガバガバ入れて「うーん、コーヒーは、やっぱりブラックにかぎる！」とつぶやいた。喫茶店で、注文の際、コーヒーの種類を聞かれ「ネスカフェ！」と注文した。

司会者に「この歌は十八番ですよね？」と聞かれ「この歌は3番までしかない！」と訂正した。

テレビ番組の台本に立ち位置が「三波春夫が上手(かみて)、村田英雄は、下手(しもて)」と書いてあるのを見て激怒した。「バカヤ

ロー！アイツがじょうずで、俺はヘタか！」と言ってキレた。

ディレクターに「歌の出だしは1カメラで、そのあとは、3カメラに顔を向けてください」と言われ。「バカヤロー！いちいちオレに指示するな！俺はブスの素人じゃねえんだ！」と激怒した。

#### ●ガッツ石松珍発言語録

「ガッツさんにとつてボクシングとは、何ですか？」と聞かれ「僕はね、ボクシングと出会ってから人生が380度変わったんだよ」と語った。

ボクシングの試合を解説中、選手の状態を聞かれ、「この選手の気合はものすごいですよ。体からオーロラが出ています。」と言った。  
タクシー運転手に向かって「そこを右に左折して！」と道案内した。  
コメントを求められ「いやあ、怖いのが半分、恐ろしいのが半分でしようね」と答えた。

同窓会にいた同級生に対して「いやあ、お前老けたな！いくつになっただんだ？」と尋ねた。

楽屋で騒いでいた若手タレントに「うるさい！黙ってしゃべれ！」と怒った。

●具志堅用高名語録 「具志堅さん座右の銘は？」「左右とも2・0です」と答えた。

クイズ番組で、「1から9までの中で選んでください」と聞かれ「じゃあ、ラッキー7(セブン)の5」と答えた。

母校の伝統(でんとう)を聞かれたとき「えっと、ナショナルの蛍光灯じゃなかったっけな？」と返事した。

#### ●長嶋茂雄名言語録

解説時、緊迫した試合の流れについて聞かれ、「うーん、この試合は1点でも多く取ったほうが勝ちでしょう」と答えた。

少年野球教室で「球がこうスーと来るだろ、そこをグウワーツと構えて腰をガツとする、あとはバァツと打つんだ」と子供たちに指導した。

「サバって魚へんにブルーって書くんだ」と納得した。

メジャーリーグの試合を見て「さすがアメリカ！お客さんまで興奮していますね」と言い「EXIT」の非常出口の看板を指差し、「会場中にエキサイトと書いてありますから

ね」と感心した。

円陣を組んでチームメンバーに指示を出すとき「いいか、みんなハイボールはルックしろ」と指示をした。タクシー乗り場と駐車場を間違えてタクシーの後ろに愛車を停めたのみならず、そのことを忘れてタクシーで帰宅。警察から電話があつて「お宅の車を盗んでタクシー乗り場に乗り捨てた者がいるようです」と言われても、まだ思い出せずにガレージに見に行き「車がありません！確かに盗まれています！」と答えたらしい。

試合でピンチの時、ピッチャーマウンドへ行き投手に「カーブでカウントを稼いで、決め球はカーブ」と指示した。

### ◎孫より面白い歌の紹介

「Ale Ale Ale」

歌 森山良子

あああの時のあの Ano Ano Ano  
あの人の名前がでてこない  
ほらあの時会ったあの人のな  
もうわかっているのに思い出せない  
ほらあのとき食べた Ale Ale Ale  
あの店の名前も出てこない

あなたと行つたいえあなたじゃなかった  
じゃあだれそれはだあれ

ああ私の好きな Ano Ano Ano  
あのハリウッドスターの名前が出て

こない  
ジョニー・デューパー  
リリリリリリリリリ

こんなに夢中に恋焦がれているの  
に

ああ今日も忘れたあれを忘れた  
とりに戻ればドアのカギがない

あれ確かここにいえ、違ふこつち  
だわ

探す間に忘れたものを忘れたわ  
あれよあれよと言う間に

あつという間に時は流れ  
あれよあれよあれよあれよ

どれよどれよどれよどれよ  
あのねえーとほらあのそうそうそ  
うそれなのよ

ああ学び舎の友懐かしい友  
還暦時を超えてまた出会う

どお？元氣？互いに変わり果て  
誰が先生か生徒かわからない

ああ初恋の彼青春の憧れ  
あの日のままの笑顔が浮かぶ

あれはあなただったいえあなた  
じゃなかった  
じゃあだれあなたはだあれ？  
あれよあれよと言う間にあつとい  
う間に時は流れ  
あれよあれよあれよあれよ  
どれよどれよどれよどれよ  
あのねえーとほらあのそうそうつ  
それなのよ  
ならないないないわからないついで  
ゆけない  
リモコンパソコン合コン  
アイコンマザコンレンコンダイコ  
ン・・・  
でも大丈夫よ何も恐れはしない  
くじけないあきらめない負けられ  
ない  
春が来たガタが来たどこに来た  
足に来た腰に来た目にも来た  
でも変わらないわあの頃と同じよ  
恋心真心乙女心  
あれよ あれよ あれよと言う間に  
あつという間に時は流れ  
あれよ あれよ あれよ あれよどれ  
よどれよどれよ  
あれよあのねえーとほらあのそ  
うそうあそれなのよ  
あれよ あれよ あれよ あれよどれ  
よどれよ

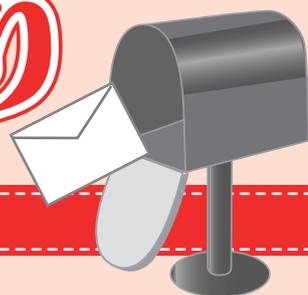
めがねどこよあのねあのほら  
えーとえーとえー今日何曜日？  
あれよあれよあれよあれよ  
どれよどれよどれよどれよ

それよそれよほらああのねほら  
それなのよ

人でも動物でも何にしても、1年  
ぐらい関わったら、相手の性格や物  
事の内容など、ある程度は、理解で  
き、それなりに対応できると思いま  
すが、新型コロナウイルスというヤ  
ツは、次々と変異してつかみどころ  
がありません。世界中が振り回され  
て疲れ果てています。もうそろそろ  
どうにかしてほしいものです。今年  
こそ、皆様にとって健康で普段通り  
の日常を取り戻せますよう、心より  
お祈り申し上げます。 孫子老太郎



# センターだより



## まごころケア旭川

### 旭川センタートピックス

センター長 武田 明子

いよいよ雪の季節になりました。毎日暗い空から雪が舞い降りてきます。それでも例年よりはよほど暖かい冬の入り口です。

全国的にコロナは下火になりつつありますが、旭川はそれにあらがうように元気です。非常事態宣言解除後もクラスターが相次ぎ、市中感染も続いているようです。こうした状況に一種の慣れとあきらめと、すぐにウイルスがいるかもしれないという不安が同居しています。

旭川センターでは毎月ヘルパーの全体研修・個人研修を行っています。全体研修は法令順守等12のテーマ、個人研修は家事援助の資質向上を図るなど7つのテーマを設けて、自分の体験を基に、日常の小さな疑問・困りごとをヘルパー目線で考えようというものです。

各々7つのテーマのうちから一つを選び、討論を重ねて次のケアに生かしていこうという取り組みです。

しかし、対面での研修が難しい中、多くは書面でのやり取りを余儀なくされています。例えば、家事援助で「焼茄子の皮を捨てたら怒られた。聞きながらとはいえ、どこまで聞いたらいいのだろう」とか、「明らかに埃だらけなのに掃除は不要という利用者さんにどう対処したらいいのだろう」などの声に他の人から体験談やアドバイスが寄せられるという流れです。

精神的に不安定になりがちな利用者さんに対して、苦しい気持ちを乗り越えてきたことを称賛したり、その方が得意なことを見つけて取り組みをアドバイスし、成功体験を積み重ねた事例なども紹介されました。

また、新しい利用者さん宅に伺うときは来歴などを読み込んでさりげなく話題作りをすることや、ご家族との付き合い方の難しさなど話題は尽きません。一人一人の奮闘が伺えます。旭川ばかりでなく、全国で介護にあたっていらっしゃる方々に感謝の日々です。



## まごころケア塩釜

センター長 坂井 正義

全国の仲間のみなさま新年あけましておめでとうございます。

私たち塩竈センターの設立は、一九九五年十月一日、日本ケアシテム協会まごころサービスマグネットとして十三名の仲間が「互酬型有償ボランティア」組織として、高齢者の在宅介護を主体に活動を組んでいくことを決めて出発しました。

七年後の二〇〇一年十月十八日任意団体のまごころサービスマグネットから、特定非営利活動法人まごころサービスマグネットとして活動して法人取得二十年を迎えることができました。

二十一世紀に入り少子高齢化と核家族化が進行する中で、生活や社会活動の様々な場面において、お互いに助け合うボランティア活動が大切になっていく中で、わたくしたちがこれまで培ってきた会の理念「愛・忍耐・技術」を生かしていくため、特定非営利活動促進法に基づきNPO法人を取得、市民権を生かした活

動を展開してきました。

翌年の二〇〇六年四月には、介護保険法の改定がされるなかで、平均寿命も延びた一方で、認知症や要介護状態の高齢者の増加もあり、できるかぎり長く健康で自立した生活を続けていきたいという願いをみんなが持つて取り組んできました。

そのために、要介護状態の発生や重度化を未然に防ぐための介護予防制度も取り入れられました。

老化や病気により出来なくなったことが出来るようになり本人の生活に自信がつくことは、気持ちのうえでも生活も明るくなるだろうしそのようになるために手を差し伸べる活動もおこなってきました。

介護保険制度ができて、ある面では利用者やその家族にとっては良い面もあったと思いますが、時折々、自立するという考えを忘れているのではないかと思いたることが、介護を手助けする者として反省することもありました。

新しい制度としての介護予防法に利用者本人はもちろん、支援する私たちが自立をめざした活動を積極的に取り入れていくことが大切だと

思っております。

「十年一昔」といいますが、二十年間のなかで、多くの利用者様も私たち支援者も入れ替わりました。また様々なことを勉強できたし、活動にも生かしてきました。

地域に根ざしたボランティア組織として会員の持つ知識、意欲を社会に発信することが、福祉の充実と住みよい町づくりりに貢献し心豊かな社会を築く活動を展開していくことをあらためて確認したところです。

現在十八名の協力会員（スタッフ）に、今日までのご苦労に感謝の意を



もって感謝状贈呈をおこなったところです。

二〇二二年は寅年（とらどし）十二支の三番目となる寅は、勇敢で強いイメージがあります。

過去を遡っても、寅年には「初」や「新」という漢字がつくような出来事が多くありました。二〇二二年も「何か新しいことが始まる年」になるかもしれません。新しいことに挑戦する年として、最適な一年になるように、願っています。

みなさま方のご多幸をご祈念申し上げます。

## まごころケアサービス 福島センター

元気をもらっています

介護福祉士 渡辺 和江

コロナ感染者数減少の報道に気持ちが晴れる思いです。コロナ禍にあっても私達の訪問介護を待っていて下さり、「ご苦労様です」「ありがとう」「気を付けて」の言葉をいただき、『絶対コロナにかかれない！』

しっかりと感染予防しての訪問です。

ヘルパーになって十数年、介護福祉士の資格もいただき、父母を介護し、見送り、この仕事でよかったの思いでした。これからの私の人生に利用者さん方の生活より学ぶものがあると思います。

いくつもの本棚に本がびっしり、テーブルに何気に置かれる本、九十半ばの利用者さんは人気スケート選手の写真集が並び、ポスター、毎年のカレンダーが外されずに飾られ、「元気をもらっているんです」と笑顔を見せます。

奥様を先に亡くされた利用者さん、押入れに、きちんとたたまれの寝具、種類ごとに並び収まる、衣類、道具、文房具等々。

木々、花々と共に生活しているような利用者さん、春には咲き並ぶたぐさんの花々の中を通つての訪問です。書ききれない程のことがいっぱいあります。

毎日、自転車を走らせ仕事へ、買い物へ、この元気は、この仕事から、利用者さん方からいただきました。

## まごころケアサービ 二本松センター

センター長 西間木 俊一

皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。2019年の大会の際は遠路はるばるとお忙しい中二本松センターにおいでいただきありがとうございます。

その後新型コロナウイルス感染症の為に制限をされ最近になってようやく落ち着いてきたものの不安な日々を過ごすことを余儀なくされました。当センターでも外出を自粛していたのですが、ようやく少しずつではあります。が感染の危険を考慮しながら行動を再開しています。



昨年はオリンピックやパラリンピックが開催されたので、デイサービスにおいては皆さんの希望によりポッチャのゲームを購入し楽しんでいただいています。以前のオリンピックの時よりも格段にパラリンピックの種目や競技者が増えたように思われます。

又生活介護施設（障がい者のデイサービス）の利用者には地元開催の菊人形もコロナウイルス感染症の為に開催を縮小し、菊花展として開催されました。このようにコロナウイルス感染症の為に色々な変更を余儀なくされましたが、2022年はこれを乗り越え皆様との再会ができることを心より願っております。

## まごころサービ 国見センター

おかげ様で、

「まごころ弁当」十八周年

配食サービス管理者 佐藤 とよ子

明けましておめでとございます。昨年もおつという間に過ぎ去った一年間だったように思います。

さて、国見センターでは、地域の高齢者の方々に、栄養のバランスのとれたお弁当を、三百六十五日毎日ご自宅にお届けし、さらに安否確認と健康状態をチェックし、高齢者の方々の食生活を支援する「配食サービス」を開始して、昨年十一月で丸十八年になりました。この間一日も注文が途切れることなく、一日も休まず提供し、お届けした弁当の数は、四十万食以上になりました。

平成十五年十一月四日、配食サービス開始の初日の注文は、「たったの一個」でした。それはそれは不安な船出でした。その後、日に日に注文が増え、何とか今日まで皆さんに支えられ、十八年間継続することができました。

こうした「助け合い活動」が継続できましたのも、会員の方々の「一人暮らしの高齢者に、家庭の味を届けたい。」という思いや、「地域で共に暮らしていく人を大切にしたい。」という信念であり、長い間、地道な活動を支えてくれた会員の皆さんのお力添えに、改めて心から敬意と感謝を申し上げます。

「まごころ」が目指す「住み慣れた自宅や地域で、地域の人たちと互いに支えあいながら、安心して暮らすことができる街づくり。」この輪を会員の皆さんと共に、今後ますます大きく育てていきたいと思っております。

## まごころケ 屋島やすらぎ

センター長 仁木 伊津子

新型コロナウイルスが流行してから最近まで外出を控えて家に閉じこもっていました。ステイホームのなか、私は日曜日の新聞にナンプレが載っているのを楽しみにしていました。ナンプレは81マスに数字1〜9

をルールに従って埋めていくパズルですが、何かしないとボケちゃいそうなので日曜版を楽しみにナンプレに挑戦していました。そんな折、本屋で初級ナンプレ252題、毎日の脳トレに最適、とうたっている本を購入しました。

コタツの上ですぐ手に取れるように置いてあります。気が向くと本を取って数字とにらめっこしています。解答に行き詰まると少し手を休めて、他の用事をして気持ち切り替えてまた、向き合います。

今は七冊目、延べ1512題をクリアしました。我ながらよく頑張っていると思います。パズルの問いに向き合い解答を考えていると



頭を存分に使っている様な感覚になり、解けるとスッキリ・爽快な気分になります。指先を使う手芸や絵手紙、ヨガなど認知症の予防の方法はたくさんありますが、私にはこのナンプレが合っています。

コロナ禍で様々な制約がある中、ウズウズ、モヤモヤされてる人もたくさんおられると思います。その中で家々出来る新しい発見も色々と思出されています。人と逢い会話するという行為がいかに大切な事なのかを思い知らされる今ですが、私は家でナンプレする事でリフレッシュできています。2021年に7冊目をクリアするぞと、今日も難問に向き合っています。

## まごころケア にこにこ三豊

デイサービス 小玉 千代利

私にこにこ三豊の調理の仕事に携わるようになって四年目となります。ごはんを作る事が好きで、以前にも調理の仕事をしていたので、その経験を活かせるかと思いき、こちら

の職場で働かせていただく事になりました。一人での調理だったので、私に出来るかなと不安でしたが、皆さんの助けもあって続けることができています。

主な仕事は、デイサービスの昼食作り、食材の買い出しです。利用者さん、スタッフ合わせて二十食前後を作ります。とても大変ですがやりがいのある仕事だと思っています。

普段、簡単な作業や盛り付け、後片付けなどは、利用者さんが手伝ってくれています。長年家事をされていたので、とても手際がいいです。お手伝いをしてきている一人暮らしの利用者さんが、ごはんを作るのが面倒になってきて、お惣菜を買う



ことが多くなって、料理をしなくなりました。これから、段々と料理をする機会が減ってきたり、しなくなってしまう事もあると思います。リハビリの一環として調理作業をしてもらうのも大事ななんだなと思いました。あと、最近では、利用者さんとお話する機会も増え、女性の利用者さんが「朝、虹が出ていてすごく綺麗だった」と嬉しそうに話されていたのが、とても印象的でした。

にこにこ三豊デイサービスでは、春は花見、夏は流しそうめん、秋はサンマ焼、冬にはクリスマス会をして、季節毎に利用者さんに楽しんでもらっています。

先日、新米をお釜で炊いて、サンマを炭火で焼き、豚汁など秋らしいメニューをしました。普段と違った感じだったので、利用者さんも喜ばれていました。コロナ禍以前にはバイキングも行っていました。またこのような楽しい行事ができればいい



いなと思えます。そして、皆さんに「おいしい」と言ってもらえるような食事作りをしていきたいと思えます。

- にここ三豊デイサービス  
人気メニュー
- 1位 寿司(ちらし・いなり)
  - 2位 炊き込みご飯
  - 3位 オムライス

## まごころケア ぽっかぽか川之江

鎌倉 裕基

あけましておめでとうございませう。皆様、お元気でしようか？今年こそ、日ケアの全国大会でお逢いたいなと願っております。さつそくではございますが、

ご報告が大変遅れてしまい申し訳ありません。昨年2月に、当法人では居宅介護支援事業所を開所いたしました。法人にとつて小さな挑戦です。より良い地域づくりの架け橋となれ

福祉の大学へ行き、社会居場所づくりを目指して  
福祉の資格を取った後、介護士の世界に入りました。そこで「受ける」という一方、自分が豊かにならなければ、と現実が心を折れ、一時はそれの職を離れましたが、ご縁があり、民間型デイサービス「ぽっかぽか川之江」を始めることになりました。風呂嫌いな人と一緒に行ったり、朝の時に歩いそうに外へ出て行く人がいたり、「今、ここ」を楽しむ時間にお客さんやスタッフの笑顔が、活動センターの投石型年寄りに振り回されながら、

「今、ここ」を楽しむ  
人を豊かにする、介護が伝えたいです。それを、と申しました。おかげで、僕も少し人間が豊かになつてきた感じがします。おかげで、次、大阪府、生駒市で活動センターの投石型年寄りに振り回されながら、

るよう、精進します。また、デイサービスも今年で11年目に入ります。これからまごころの輪が広がっていきますよう、日々大切に過ごしていきたいです。会員の皆様、ご指導ご鞭撻のほど、よろしく願っています。

追伸、

私事ではございますが、昨年ご縁ありまして、福祉新聞(全国紙みたいです)に自分の想いを掲載させて頂きました。読んでいただけると幸いです。またご感想などもお待ちしております。よろしく願います。またお会いできる日を楽しみにしています。

## まごころケア西春日

### 敬老の日のイベント

センター長 笠井 圭介

みなさま、あけましておめでとうございます。まごころケア西春日では、昨年9月15日(水)20日(月)にかけて、デイサービス、ショートステイ、グループホームそれぞれの場所において敬老の日のイベントを行いました。

長年にわたり社会に貢献されてきたご利用者の方々に感謝とねぎらいの気持ちを表したいという気持ちで「お茶会」を開いておもてなしをしました。抹茶や茶道具をそろえ、お茶に添えるお汁粉などを用意し、広い会場で密にならないよう、コロナ対策をしながらの実施でした。

当日は理事長、施設長はじめ職員も着物に着替え、お手前も披露しながらなごやかな雰囲気でお茶をいただきました。ご利用者からは、「久しぶりにゆつくりできた。」「お茶もお汁粉もおいしかったです。」等うれしい感想が寄せられました。新型コロナウイルスのために、こ

れまで実施してきた様々な行事が中止になり、利用者の皆様はさびしい思いをされてきたなか、久しぶりの明るい催しができて良かったと思えます。

この会報が届くのは新年早々なのでコロナの感染状況がどうなるかはわかりませんが、香川県ではここ最近(11月下旬)は感染者の数も減少し、新たな感染者ゼロの日が続いています。

もちろん感染対策は必要ですが、これからは少しずつ以前の日常が取り戻せるよう、努力していきたいと思えます。本年もどうぞよろしく願っています。





現在の政治に興味があるか

	ない	あまりない	少しある	ある
	6%	37%	29%	27%

この先日本で戦争は起こると思うか

	起きるだろう	起きるかもしれない	起きないだろう
25年後まで	2%	61%	37%
50年後まで	14%	67%	19%
75年後まで	32%	57%	11%

とんど政治の話をしなからだ。なんとなくしにくい空気が日本は



特にあるのだと思う。私自身そんな感覚がある。話してダメなことはないが、「意見が合わず喧嘩になりそう。それに、どちらかに偏っていて変な考えを持つてるなどと思われるのが嫌」などと思ってしまったりは少なからずある。本当はそんなことはなく、それぞれの考えをシェアしあったほうがむしろ良いと思う。それでもやっぱり、勇気がある。このアンケートに「興味がある」と書いた人たちと少しづつでも議論し合い、いつか日本中の多くの人が楽しく話し合えるようになったら、

きつと素敵な社会ができるだろう。

一方、問二は深刻だ。表から、七十五年後までに關して「起きるだろう」と「起きるかもしれない」がほぼ九〇%を占めている。この数値が表していることはなんだろう。私たちは戦争を防げない、防ぐ自信がないということだろう。

私にできることは、この九〇%を八九%にするために「戦争体験を継ぐ」というテーマを一年半続けることだった。

**「国民同士が仲良くすれば国の対立に勝てる」**

八月の初め、3日間広島で平和と戦争について考えるツアーに参加した。大人の人たちと過ごした3日間は不思議と楽しかった。

その二日目は子供平和会議と呼ばれる子供たち同士が平和について語り合う会に参加した。高校三年の子達が私を合わせて四人集まった。その中で出た話は私一人だけだったからきつと出なかつただろう。

一人の高校生がこんなことを言った。「私は学校で韓国の高校生と交流したのね。話していても楽

しかった。それなのになんで日本と韓国は対立しているの？私たちがすつごく仲良くなれたんだよ!」

直接話したら仲良くなれる国民同士がいるのに、なぜ韓国と日本の中は良くならないんだろう。

「なんだか寂しいね。」そう言いながら私たちは私たちがの答えを出した。

「国民同士が仲良くなつて仲良くなりたいたいという思いを持ち続けたらきつといつか、国の対立は成り立たなくなりその国の間で戦争が起きることもない」

時間はかかるかもしれない。しかし「国民の数は多いんだから！私たちの力を見くびるな！」「うん、諦めない！」と笑顔で言い合つた。

**「演劇と卒プロ」**

私たち京田辺シユタイナー学校の生徒（以降シユタイナー生）はたくさん演劇をする。十二年生（高校三年生）の卒業演劇が一番大きなものだ。学校がどのような目的で演劇をカリキュラムに取り入れているのかはよくわからない。だが、私は演劇をすることから学ぶ大切なことの一

つに気がついた。

卒業演劇では特に役と向き合う時間が長い。私たちもまるまる3ヶ月自分の役を作り込んだ。役と向き合うということはどういうことか？それはその人物をとことん知ること、知ろうとすることなのである。

私たちは言われたことがある「自分に役を引きつける前に、その人物にあなたの方が向かっていきなさい」。自分とは違う他人の人生を生きていることが演劇なのだと思う。

私が演じた「ゲド戦記―影との戦い―」のノコギリソウという少女。彼女の人生を生きていることができ



た時、演劇としてのパフォーマンスは素晴らしいものになったはずである。

そして「他人の人生を体験できる」、その力を得たということは、平和な世界を作る際においても重要なことなのである。演劇で、ある人物の気持ちを考えて考えて、その人になりきること、自分とは全く意見の違う敵と呼ばれる人の人生を想像し、その気持ちを考えることは同じだからだ。

相手の主張の理由をまず考えることができる人間。相手の立場だったらどう思うか、どうするかを知ろうとする人。相手の気持ちを想像することができる人間。そんな人々で構成される世界は素晴らしい世界だろう。私たちの学校の十二年生は人が人を傷つけることのない美しい世界を作っていくための大きな力を演劇を通して得ることができるのである。



### 「宇宙飛行士たちの言葉」

これらは「宇宙からの帰還」という本に出てきた宇宙飛行士たちの言葉である。

ドン・アイズリ

「眼下に地球を見てみると、今、どこかで人間と人間が領土やイデオロギーのために血を流しあっていると言っているのが、本当に信じられないくらい馬鹿げていると思えてくる。いや、ほんとに馬鹿げている。声を立てて笑い出したくなるほどそれはバカなことなんだ。」「地球上あつちについていたり、こつちについていたりすれば、違う国はやはり違うものだと印象を持つだろう。風土も、住んでいる人も違う。人権も違う。民族も違う。文化も違う。どこに行っても何もかも違う。生活様式から、食べ物、食べ方まで違うどこに行っても、違いばかり目につく。しかし、その違いと見える全てのものが、宇宙から見ると、全く目に入らない。小さな違いなんだよ。」

宇宙からは、小さなものは見えず、本質が見える。相違は現象で、本質は同一性である。地表で違うところ

を見れば、なるほど違うところは違うと思うのに対して、宇宙から違うところを見ると、なるほど違うところも同じだと思う。人間も、地球上に住んでいる人間は、種族、民族は違うかもしれないが、同じホモ・サピエンスという種に属するものではないかと感じる。

対立、抗争というのは、すべてならぬの間違いを前提としたもので、同じもの間には争いが無いはずだ、同じだという認識が足りないから争いが起こる」

ウォーリー・シラー

「宇宙から見ると国境なんてどこにもない。国境なんてものは、人間が政治的理由だけで勝手に作り出しただけの元々は存在しないものなのだ。宇宙から自然のままの地球を見ていると、国境というものがいかに不自然で人為的なものであるかがよくわかる。」

それなのにそれを挟んで民族同士が対立しあい、戦火を交えて殺しあう。これは悲しくも馬鹿げたことだ。私は軍人として生きてきた人間だから（朝鮮戦争を現に戦った）、どの

戦争においても、戦争には戦争に至る政治的歴史的理由があり、そうそう簡単には戦争がない時代がこの地球に訪れそうにないという事はわかっている。しかしその認識があってもなおかつ、宇宙からこの美しい地球を眺めていると、そこで地球人同士が相争いあっているということが、なんとも悲しいことに思えてくるのだ。どんなに戦っても、お互い誰もこの地球の外に出て行くことはできない。私はこの地球という惑星から三度離れたことがある人間としていうのだが、この地球以外、我々にはどこにも住む場所がないんだ。それなのに、この地球の上でお互いに殺しあっている。これは本当に悲しいことだ。」

宇宙の外から地球を見ると、こんなことを思うのかと興味深かった。彼らは極めて優秀な「科学者」だ。平和活動家でもない彼らを、そんな風に思わせた景色はどんなだったのだろう。見ただけで、「人同士が殺し合う」ということがどうということなのか何の説明もなく知らさせる、そんな景色。



私たち人間の全てが宇宙へ行くことはできない。だが、本当は全ての人々が「戦争することが悲しいことだ」とわかる力を持っていると思う。

### 「クラスの問題と世界の問題」

十二年生のある日に起こったクラスでの出来事。この日をきっかけに私は苦しい、しかし重要な時間を過ごすことになる。

あつてはならないその出来事についてクラスで話し合った。そこで出た数々の言葉に私はショックを受けた。しかし、こんなことがあつたのも、きつと何かの意味があつたのだと思う。

終わりの見えない話し合いの中で、あるクラスメイトが「相手の気持ちを考えていることができなかった。もっと相手はどう感じるのか相手の身になって考えなければいけなかった。」と言った。

その瞬間「戦争のない平和な世界を作ること」と「本当に信じあえる気持ちの良い関係をクラスで築くこと」とは同じなのだと思った。そのクラスメイトの言葉は高校生平和大使としてスイスに行ったとき、国連の軍縮部長がおっしゃった言葉と同じだったのだ。「相手の意見を聞いたら、なぜそういう風に言うのか考えること、どれだけ相手の立場になつて考えられるのが大事なのです」

そして、卒業演劇においても「他人の気持ちになる」ということは大きなテーマの一つだった。私たちは、卒業演劇をすることで、相手の気持ちを考えると、相手の散々学んだのだと思っていた。それも実はまだ足りなかったのかもしれない。

この話し合いの後、私は卒業プロジェクトへの熱がシユンと冷めてしまふような感覚に陥った。ある時は、

「私たちは演劇期間何をやってきたのだろうか」と考えて落ち込む。また、ある時には「この一年間やってきた活動は無意味だったのだろうか」と沈む。そうやって、悩む日々が二ヶ月続いた。

しかし今は、この悩んだ日々もまた意味があつたのだと、私は知っている。私がこの出来事から学んだことは、身近に小規模で起こる問題も、世界という大規模なところで起こる問題も、実は同じものなのだという事だ。私たちの生活の中の出来事にも大きな危険をはらんでいるものもあり、世界の出来事においてもそれが危険であることがある。逆に、世界の平和を求め、それを実現させることは、不可能ではなくきつとできるということ。

しかし、これらのことに気づくのは相当な時間がかかった。あまりにも大きすぎて、私にはすぐに理解することができなかったのである。

「辛いことには意味がある。どんなことにも意味があるんだ」そう母は言っただけだったが、確かにその時はそんなことを大真面目に言われても困るだけだったが、確かにそう

なのかもしれない。クラスで起こったことは決して起こしてはいけないことだった。だが、「起こしてしまっただけ」と向き合う」ことにこそ意味があったのは確かだ。これから先、私たちのクラスのメンバーはもう二度と今回のようなことはしなはずだから。

### 「戦争と平和」

「平和」。私は卒プロ期間中、数えられないぐらい何度もこの言葉を使ったが、この言葉の意味を本当にわかってるのだろうか。「平和」この言葉が意味するのは何なのだろうか。

私が初めて「平和とは？ 平和な世界って、結局何？」と考えたのはインターネット活動をしていた頃だったと思う。「平和」は「戦争」がなければありえないのだろうか。言葉について言えば、それは確かだろう。もともと争いという争いは存在せず、すべてが心地よい世界だったら、平和という概念は存在せず「平和」という言葉もなかっただろう。人類は戦争をし、殺し合いを始めた時初めて、「争いのない、全ての人が幸

せで仲良くできる世界」を思い描き、そんな状態に「平和」と名付けたに違いない。

だが、「平和」と「戦争」は常に同時に存在することしかできないのだろうか。戦争がなければ平和もないのか。私にはどうしてもそうは思えなかった。

それから二、三ヶ月たち夏が終わった。そして中間発表、そこで私は「頭の中で戦争を存在させて現実には存在させないということが人類にはできる。その世界は平和だ。そのため言葉を持ったのだ。」と言った。それもそうだが、なんだかモヤモヤしたものが残った。考え足りないのに、結論を無理やり出したような感覚だった。

それがいつだったのか、思い出せないが、その後しばらくたって、それまでのことを振り返っていると唐突にこう思った。「みんなが幸せな世界を限りなく求めることが『平和』という言葉が意味することなのではないだろうか」と。

私たちは今、戦争の存在する醜く、残酷で悲しい世界に生きている。そんな世界で「殺しあわない世界」を

夢見て、そしてその世界に向かってもがきながら進んでいく。どうやったら実現できるのか一生懸命考える。理想とする世界に向かってみんな歩いていくそのプロセスも、「平和」という言葉は表していると思う。「平和」とは争いのない状態であり、そこに向かうプロセスであり、今の時代を生きる私たちの道標なのだ。

一年半という卒プロ期間は、このテーマの答えを出すにはあまりにも短い。だから今の私が思っていることは本当の答えではないのかもしれない。それでも、これが私が一年半、一生懸命考えてきて思い至ったことである。

## 第七章 全てを振り返って

### ○七章のはじめに

### ○「大切なこと」

### ○「諦めないこと」

### ○「私にとって平和とは」

### 七章のはじめに

全てが終わって……、といっても卒業プロジェクトとしてだが、卒業プロジェクト「戦争体験を継ぐ」が終わっ

て思うことをまとめた章である。

私はここまで諦めずに続けてきた。いい意味で「テーマを変えない」という意地を貫いた。それができたのは人との出会い、そして与えてくださった人がいたからである。

全ての支えてくださった皆さん、そして少しでも私の取り組みに興味を持ってくださった方には、この章だけでも是非読んでいただきたい。

一年半取り組んだ最後に書いた私の考え、気持ち、また訴えたいことが詰まっている。

### 「大切なこと」

戦争を防ぐには？ 色々なことを今まで考えてきた。一年半の間あれでもないこれでもないと思ってきた。そんな私が今争いを防ぐために大切に思うことは、

「過去を知ること、学ぶこと」

「相手の気持ちになること」

「それぞれの幸せを守ること」である。

過去を知らないということは混乱を引き起こす原因になる。例えば日本は、韓国、朝鮮、中国に対して過去に対して酷い行いをしてきた。そ

の行いによっていつまでも癒えない傷を負った人々がいる。その行いは今生きる私たちが実際にやったことではない。しかし、辛い思いをしている人がいる以上、その行いに責任を取るべきなのは現代の日本人なのである。だがその時、過去を知らなければ「やってないのになぜ謝らなければいけないのか」と思うだろう。私たち日本人は過去から目を背けず

に知り、それは現代に生きる私たちの責任でもあるということに自覚しなればいけない。ただ、謝れば良いということではない。



つながつている。過去を知らないことで、また新たな痛みが生じうる。この傷、その痛みはなぜ生まれてしまったのか。「過去を知ること、学ぶこと」は私たち人間が一緒に生きていくためには必要不可欠である。

「相手の気持ちになること」これが大切なことだと改めて気づいたのは、高校生平和大使に選ばれ、スイスを訪れた時だった。いろんな国の人、いろんな考えの人に出会った。その中で同じ問題でもそれぞれの見方があってそれぞれの言い分がある。そのどれに対しても、納得できるような部分はある。どれが間違っているということはない。私はスイス派遣の後、「反対する」という感覚が変わった。お互いにお互いの立場になってみて、突き放す前に相手の言い分をまず聞く。その上で話し合うことをしなければ、いつになってもどちらとも納得がいかないままだろう。

またクラスの話し合いでは「もっと相手はどう思っているか想像するべきだった」という言葉が出た。「相手が何かを言われてどう思うか。相

手と自分が逆だったらどう思うか」それをちゃんとわかることができたら、酷い言葉を投げたりすることもできないはずなのだ。「相手の気持ちになること」これは、相手の痛みを知る勇気を持つことでもある。だがその勇気があれば、争いはずっと減るはずだ。

争いを防ぐために私たちがしなければいけないこと、またできることはたくさんある。だが、まずはじめに「自分の幸せを守る」、最後に「自分の喜びを守る」ことを考えなければいけない。どれだけ世界を平和にしようとするにしても、自分が幸せでなかったらきつといい方向には向かわないだろう。これだけは奪われたくないと思うものは絶対に守らなければいけないのだと思う。それぞれ自分自身はとても大事なものの、自分の命は大切なもの、私の幸せ、あなたの幸せ、それを守ろうとすることこそ争いを防ぐことに繋がると思う。まず「それぞれの幸せを守る」ことは世界の幸せを生み出す第一歩なのだ。

これらを実行することは簡単でもあり、難しくもある。だが、いつか



長崎県にて。原爆の爆風によって片足になった鳥居と。

誰かと争いそうになった時に、「そういえば……」とふと思いついて欲しい。「この争いは本当に必要なのだろうか」そう思い直してくださることを心から願っている。

### 「諦めないこと」

私は、この一年半取り組んできた中で、諦めかけたことが何度もあった。「こんなことをやっても意味がない」「私一人が動いて世界がどうなるっていうんだ」そう何度思ったことか。

また伝えようという思いはあっても「上から目線で、偉そうに」と思われているんじゃないか」「綺麗事並べてるだけだ」って思われているんじゃないかと苦しくなる時もあった。実際、世の中にはそう思ってい

る人も少なからずいるだろう。

それでも私は今まで続けてきた。意味がないと思っても、偉そうにと思われているかもしれないと思っても、諦めきれない何かがあった。続けていると小さな希望を見つけたことがあった。それはいつかは弟がかけてくれる言葉だった。いつかは発表会で涙してくれる方の姿だった。高校生平和大使の仲間たち、学校の先生方の言葉や存在だった。「私はまだ、いや、いつまでも諦めないぞ」と思わせてくれたからだった。

このテーマを今まで続けてきて、諦めなくて本当に良かったと思っただ。「諦めないこと」それは辛くて苦しい思いをするということも含んでいる。だがその先にはきっと大切なもの、ずっと見たかったことが待っている。

だから私はこれからも絶対に諦めない。

### 「私にとって平和とは」

「さくらちゃんにとって平和とはなんですか？」テーマ発表の時に後輩にされたこの質問。これの言葉がずっと忘れられない。これがこんな

に難しい質問だとは思わなかった。

当時私は「みんなが過去を学んでいる世界だ」と答えたが、今ならどんな風に答えるだろう。

家族がいる家がある。

美味しいものが食べられる。友達と笑いあえる。

兄弟とバカみたいな内容で本気で罵り合って、それなのに気づかないうちに許しあう。

もしかしたら私にとっての平和な世界ってそんなものなのかもしれない。それさえあればいいのかもしれない。「そんな大げさな」と思われるかもしれないが、これだけは何があっても、どうしても奪われたくないというものは結局身近なもので、当たり前のものではないだろうか。

そして私の願いは、「私の友達とその友達もその友達も……、つまり世界中の人々、その全ての人のわがままが許されるような世界であるように」ということ、ただそれだけなのかもしれない。

## JMS (日本ケアシステム協会) 事務局通信

**新年明けましておめでとう**ございます。

会報「まごころ」冬号をお送りいたします。今回も会員皆様から沢山の原稿をいただき有難うございました。

原稿内容はどれも日々の充実した活動や、長年にわたり継続して取り組んでこられた成果などのご報告でした。たゆみない日常のご努力に敬意を表します。

**まごころケアサービス**が産声を上げたのは、1982年(昭和57年)でした。その後全国各地でセンターが発足し、1991年(平成3年)に日本ケアシステム協会が設立されました。

日ケア設立後は、節目毎に記念大会を開催してきましたが、記憶に新しいところでは2012年(平成24年)に高松市において「まごころケア発足30年」「日ケア創設20周年」の記念大会を開催し、早川一光先生をお迎えして記念講演会などを実施しました。

全国大会はその後、福島、東京、塩釜、松山、旭川、東京での開催となり、2019年(令和元年)の二本松市を最後に、コロナ禍のもと開催できない状況が続いています。

本年2022年(令和4年)は2012年(平成24年)の記念大会からちょうど10年目の年となります。今年こそ皆様方とお会いできればと期待している方も大勢おられることと思います。

**一昨年春**からのコロナウイルス対策は3年目となりました。今のところ第5波は収まっていますが、新たな変異株が見つかり世界中で感染の発表が報じられるなど、第6波は大丈夫かと心配されています。

専門家はワクチンの効き目が薄れないよう3回目の準備を促しており、政府も準備を進めています。残念ながらまだまだ予断を許さない状況が続いており推移を見守りたいと思っています。

**令和3年11月**に福島センターの会員様から日ケアに対しご寄付を頂きました。ありがとうございます。すとともに、ご報告申し上げます。

**小笠原稔様**におかれましては、令和3年11月4日お亡くなりになりました。長年にわたり日ケア役員の監事としてご尽力いただきました。厚く御礼申し上げますとともにご冥福をお祈り申し上げます。

**新しい年も**各センターにおかれましては、ますますのご活躍をお祈りいたしますとともにご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

介護保険業務の  
様々なご要望にお答えします

介護保険トータルシステム「RelyⅢ」  
株式会社  
**アール・シー・エス**

〒760-0020  
高松市錦町1丁目4番37号  
TEL:(087)802-5133  
FAX:(087)826-5010

はじめまして  
**まいたうんメール便**  
です

高松メールセンターからのご案内

メール便... **ハガキ** **封書** **カタログ** など

**激安価格で  
配達します**

お問い合わせは  
こちらから  
四国メールネットワーク協同組合  
**(有)タウンネット 高松メールセンター**  
〒761-8058 高松市勅使町519番地  
TEL.087-813-0426 FAX.087-813-0436  
E-mail takamatsu@carol.ocn.ne.jp  
http://www.shikoku-mp.com/

  
Achieve everyway

**株式会社 ウエイ企画**

〒760-0062 高松市塩上町7-2  
TEL:087-837-1159 FAX:087-897-3007

[www.network-way.com](http://www.network-way.com)

WEB・システム グラフィックデザイン イベント企画・運営

あいおいニッセイ同和損保代理店

**(株)フリーエージェント**

\*損保・生保・社会保険労務士\*  
扱っています。

高松市伏石町 2028-2  
TEL 087-816-8123  
FAX 087-815-1171

ハイエース・シエンタ・アルファードなど  
福祉車両のことなら  
香川トヨペットにお任せください!

 **香川トヨペット**

定休日 月曜日 本社/高松市春日町1378番地  
<https://www.kagawa-toyopet.com/>

詳しくは香川トヨペットまでご連絡ください。  
**087-843-8855**

総合印刷・イベント事業・マニュアル制作  
デジタルコンテンツ企画制作

 SEIKO-SHA  
株式会社 **高松** **東京**

**成光社**

〒760-0065 高松市朝日町5-14-2  
TEL 087-823-0222 FAX 087-823-0211  
[www.seiko-sha.co.jp](http://www.seiko-sha.co.jp)

**実務者養成施設**

**介護福祉士実務者研修<通信課程>**

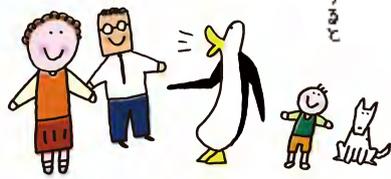
- ★4月から翌年3月まで毎月受付  
「年12コース」各コース定員24名
- ★全国どこからでも応募できます
- ★スクリーニング(通学)は  
「医療的ケア演習」を含み6.5日間

【照会先】 ラポールカレッジ 研修所 / 事務局  
TEL 087-815-0760

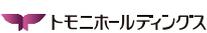
〒761-8052 高松市松並町 802 番地 1 / 日本ケアシステム協会内  
駐車場有り(無料) / 宿泊 1,000円～

地域とともにこれからも。

あつて  
おはなしするこ  
も、こ  
つたあるね



 **香川銀行**

 トモニホールディングス

**消防設備士の店**

**四国防災設備  
有限公司**

消防設備保守点検

〒761-0612 香川県木田郡三木町氷上1833-6番地  
TEL(087)898-3913  
FAX(087)898-8801

**ご利用ください。**

- E-mail (電子メール) ●  
  
[magokoro@hyper.ocn.ne.jp](mailto:magokoro@hyper.ocn.ne.jp)
- URL (ホームページ) ●  
  
<http://www.jp-care.gr.jp>

**編集後記**

12月になると毎年のことですが、過ぎた1年の速さに戸惑いながら、果たして日々大切に過ごしてきただろうか、と反省します。

登山界のアカデミー賞といわれる、ピオレドール賞「生涯功労賞」を日本人として初めて贈られた山野井泰史さんは、凍傷で指を失うなど困難な状況にあっても「今の自分にできる目標を定め、それに向かって全力で挑戦する。そのことが楽しい、生き甲斐だ。たぶん杖をつく年になってもこの生き方は変わらないだろう」と言われています。

また、16年の任期を終え政界を引退するドイツのメルケル首相は後任者に「不機嫌やねたみ、悲観主義ではなく、心の中に陽気な気持ちを持って仕事に取り組むことで、これからは未来をうまく作っていけると確信している」とエールを送っています。

これらの言葉から刺激を頂き、新たな年自分なりに少しでも充実した日々を過ごしていければと願っています。今年もご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

全国まごころケアネット  
 特定非営利活動法人 日本ケアシステム協会  
 まごころケアサービスセンター

センターの名称	住 所	Eメール	TEL	FAX
本 部	〒761-8052 香川県高松市松並町802番地1	magokoro@hyper.ocn.ne.jp	087-815-0771	087-815-0773
まごころケア旭川	〒070-0037 北海道旭川市7条通8丁目セントラル7条ビル202号室	magokolo@tmt.ne.jp	0166-26-8639	0166-74-3172
まごころケア塩釜	〒985-0043 宮城県塩釜市袖野田町39-2	jms@cococn.ocn.ne.jp	022-362-2030	022-362-3303
まごころケアサービス 福島センター	〒960-2262 福島県福島市在庭坂宇南林60-2	magokoro@safins.ne.jp	024-573-7539	024-591-5441
まごころケアサービス 二本松センター	〒964-0903 福島県二本松市根崎1-9	kuwabara.masaaki@ivory.plala.or.jp	0243-22-0112	0243-22-0112
まごころサービス 国見センター	〒969-1761 福島県伊達郡国見町藤田日渡四18の1	magokoro923@yahoo.co.jp	024-585-5923	024-585-5924
まごころケア千葉	〒262-0033 千葉県千葉市花見川区幕張本郷1-23-15 グランドウール第2-107号	magokoro12315@nifty.com	043-274-9711	043-274-9718
まごころケア京田辺	〒610-0331 京都府京田辺市田辺北川44番地	sqkg13630@eto.eonet.ne.jp	0774-64-3722	0774-64-3722
まごころサービス 岡山センター	〒703-8232 岡山県岡山市中区関19番地1	magokoronowa@mx4.et.tiki.ne.jp	086-278-2926	086-278-2966
まごころサービス 倉敷センター	〒706-0001 岡山県玉野市田井3-12-18	rappyon@lime.ocn.ne.jp	0863-31-6640	0863-31-5110
まごころケア高松	〒761-8052 香川県高松市松並町802番地1	magokoro@hyper.ocn.ne.jp	087-865-8001	087-865-8039
まごころケア国分寺	〒769-0102 香川県高松市国分寺町国分1284-1	ajisai@eagle.ocn.ne.jp	087-874-6625	087-874-6685
まごころケアにこにこ三豊	〒767-0001 香川県三豊市高瀬町上高瀬1883-1	nikoniko-mitoyo@shirt.ocn.ne.jp	0875-73-6750	0875-73-6751
まごころケア丸亀	〒765-0032 香川県善通寺市原田町1317-7	tyusan.n-377-p4376-o@wing.ocn.ne.jp	0877-64-0278	0877-64-0279
まごころケア屋島やすらぎ	〒761-0111 香川県高松市屋島東町1414	mal1ka1584yasuragi@swan.ocn.ne.jp	087-843-9590	087-841-3853
まごころケアサービス 大川センター	〒761-0904 香川県さぬき市大川町田面1198	okawa@samariya.or.jp	0879-43-3191	0879-23-2712
まごころケア西春日	〒761-8051 香川県高松市西春日町1510番地1	keisuke64kasai@gmail.com	087-869-1165	087-869-1195
まごころケア ぽっかぽか川之江	〒799-0101 愛媛県四国中央市川之江町1660-1	kamayan@cosmostv.jp	0896-56-2623	0896-77-5761

「日本ケアシステム協会」会報  
 令和4年1月1日 発行No.158

発行所 〒761-8052 高松市松並町802番地1  
 TEL087-815-0771 FAX087-815-0773  
 編集発行人 兼間 道子  
 郵便振替 口座番号 01610-0-92689  
 印刷所 (株)成光社

まごころケア高松  
 NPO法人 長寿社会支援協会

〒761-8052 高松市松並町802番地1  
 TEL087-865-8001 FAX087-865-8039  
 E-mail magokoro@hyper.ocn.ne.jp  
 URL http://cho-jyu.info/